

神戸女子大学 求める教員像および教員組織の編制方針

本学が掲げる理念を実現するため、以下のとおり本学が求める教員像と教員組織の編制方針を定める。

【求める教員像】

- 1) 建学の精神のほか、大学・学部・研究科等の目的・方針等を十分に理解し、その具現化・達成に努め、教育・研究・社会貢献・管理運営等の活動に意欲的に取り組める者。
- 2) 大学における教育を担当するにふさわしい教育上の資質・能力を有し、且つその向上に努められる者。
- 3) 職位に応じて必要な研究上の能力と業績、実務家教員においては専攻分野に関する指導的な実務能力と実績を有し、且つ継続的に研鑽できる者。
- 4) 教育研究の成果を広く社会に還元し、社会的責務を果たすことができる者。
- 5) 本学の管理運営に関する業務に主体的かつ協働的に取り組める者。

【教員組織の編制方針】

- 1) 大学設置基準等の関係法令に基づくとともに、大学・学部・研究科等の目的・方針等を実現するために、必要な教員を配置する。
- 2) 年齢・性別構成に偏りがないように配慮する。
- 3) 教育研究上の専門分野等を考慮しながら、国際化に対応しうるよう人材の多様性を推進する。
- 4) 教員の募集・採用・昇格等は、関連諸規程や方針に基づき公正かつ適切に行う。
- 5) ファカルティ・ディベロップメント (FD)、スタッフ・ディベロップメント (SD) 活動等を通じて、教員の資質・能力の向上に組織的に取り組む。